

EIVA社製 NaviSuite ナビスイート



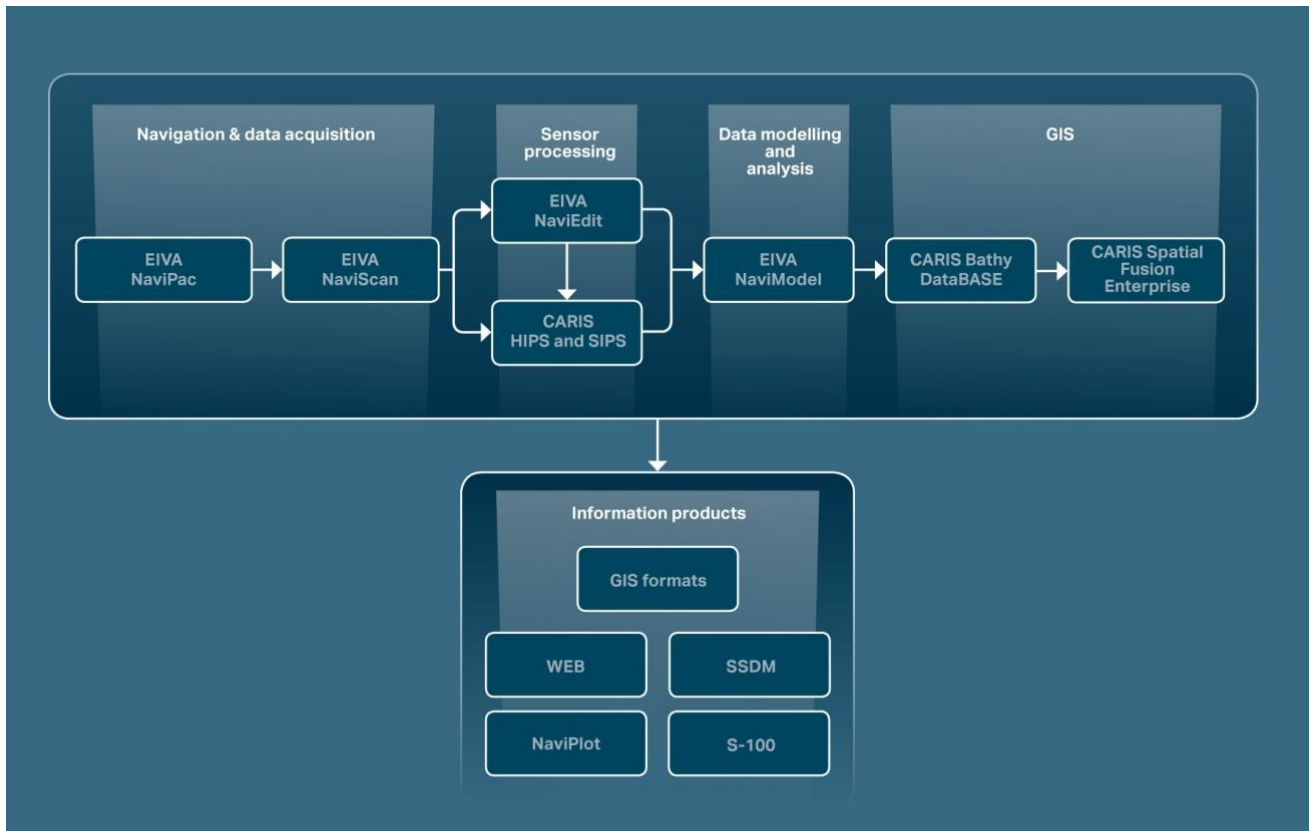
MARIMEX JAPAN K.K.
マリメックス・ジャパン株式会社

<http://www.marimex.co.jp> / [email:mjkid@marimex.co.jp](mailto:mjkid@marimex.co.jp)

TEL: (03) 5858-8467 FAX: (03) 5858-8468

〒136-0071 東京都江東区亀戸 2-42-11

EIVA社について



EIVA社は、デンマークで、海洋に於ける各種ソフトウェアの開発を行っています。各種マルチビーム測深機 インターフェロメトリ測深機 サイドスキャンソナーなどのデータ収集及びデータ編集・処理を行うモジュール及び3Dモデリングを行うモジュールを得意としております。

2012年にカナダで海洋に関するソフトウェアの開発を行ってきましたCARIS社とデータの共通化を含めた業務提携を結びました。EIVA社とCARIS社それぞれが持っています得意な部分を持ち寄り、不足分を補完することができるようになりました。

データ収集からデータ処理・チャート作成・報告書作製までの一連の作業をより強力なツールを得ることが可能になりました。

上図はEIVA と CARIS各々のモジュール間の展開について示します。

NaviSuite構成モジュール

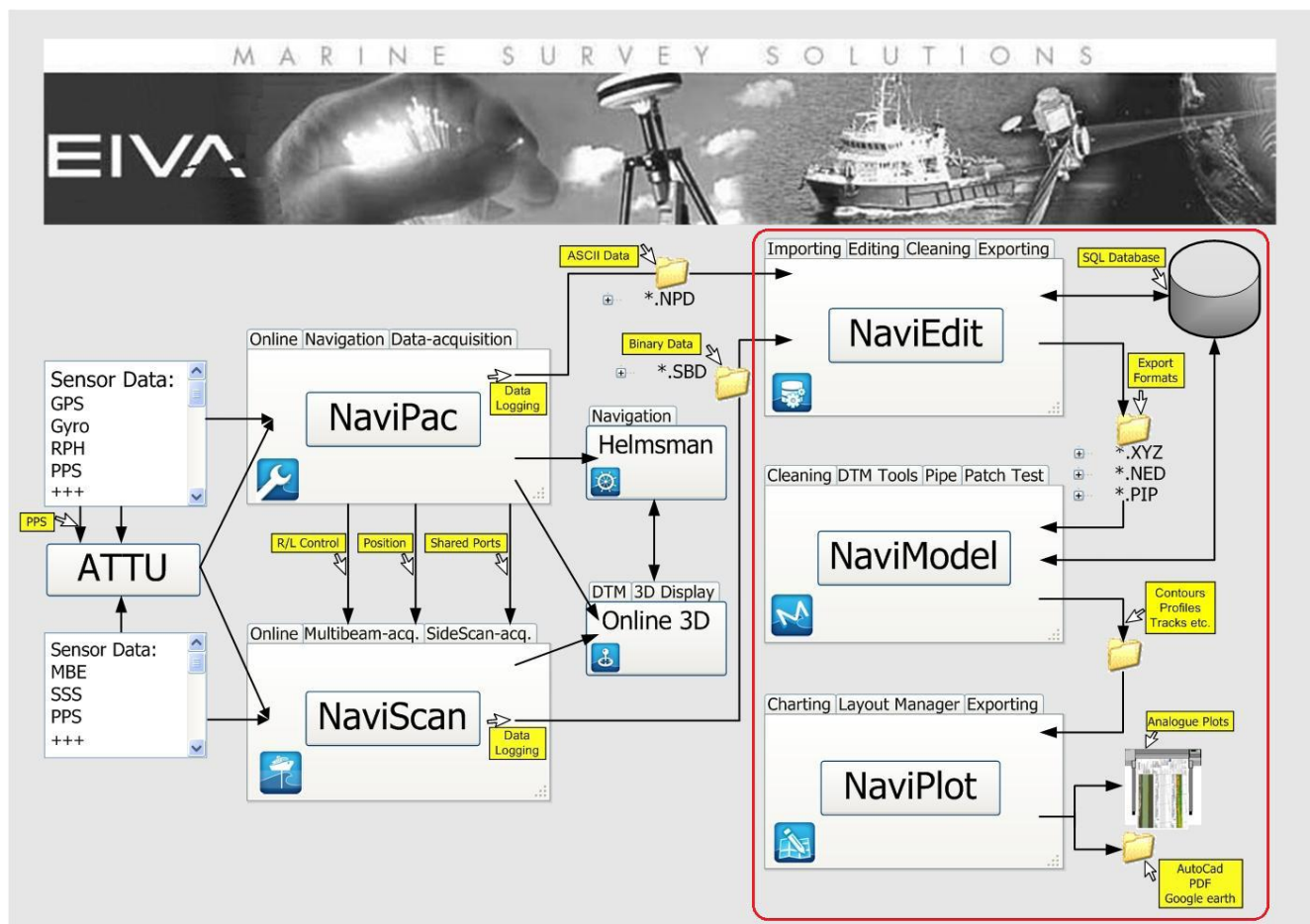
NaviSuiteは5つのモジュールで構成されております

NaviPac	NaviScan	NaviEdit	NaviModel	NaviPlot
海洋で行われますあらゆる調査・工事に於いて、測位と誘導を行います。	海洋で用いられますソナーのデータ収集を行います。 マルチビーム測深機 インターフェロメトリ測深機 サイドスキャンソナー SBPに対応します。	調査で得られたデータの編集作業を行います。データ収集及び処理されたデータの調査時の設定変更（測地系等のGeodetic設定の変更、各種補正量の変更、オフセット量の変更など）を行います。各種の編集機能があります。	4Dモデリングと可視化を行います。2D 3Dモデルの構築を行います。	図面作成 海図作成処理を行います。

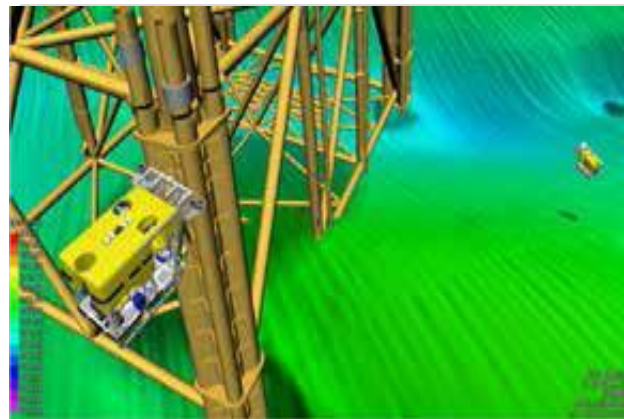
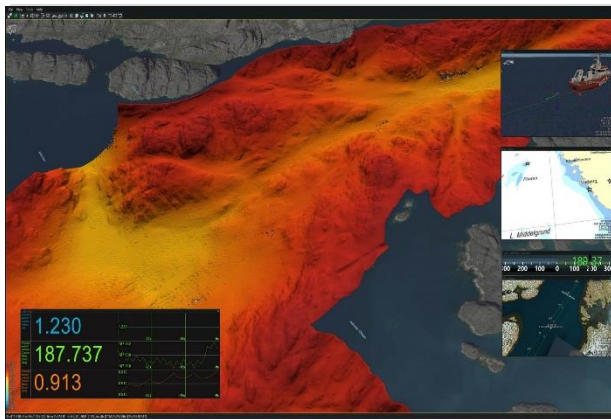
各モジュールは、下図のように関係付けられています。

NaviPacとNaviScanは、調査においてリアルタイムに使用します。

その他は、後処理を行うモジュールとなります。



NaviSuiteの特徴



パワフルな3D表示

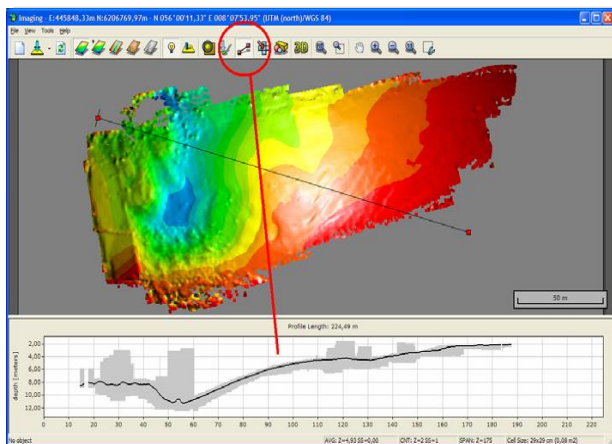
誘導画面にて海底地形と船、地図情報、位置情報を同時に表示出来ます。

画面の構成のカスタマイズや Helmsmanディスプレイに誘導画面と同じデータを表示することができます。大容量のデータを読み込んででも滞りなく操作出来ます。

複数のオブジェクト表示

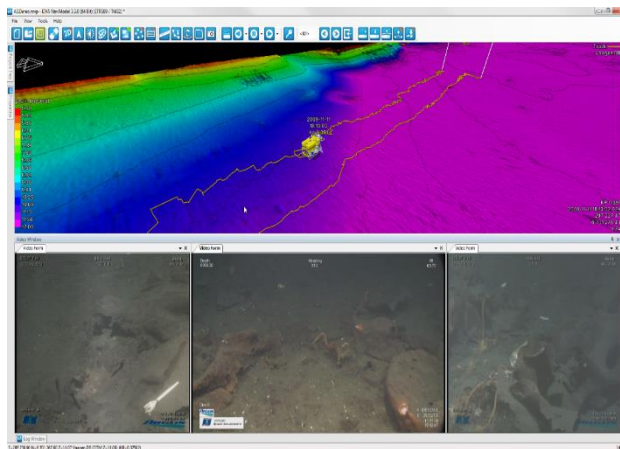
船やROV、曳航体の実寸データを読み込むことが出来ます。リアルタイムで2つ以上の水中オブジェクトを3D表示出来ます。

ROVの位置精度を上げるためDVLやINSのデータを取り込みし反映することが出来ます。またKalmanFilter機能があります。



DTMの断面図

DTM上で任意の線における断面情報を瞬時に計算します。リアルタイムで誘導中の画面でも断面図を簡易に作成することが出来ます



ビデオデータとの統合

ROVに搭載しているビデオのデータと統合することが出来ます。